

リポートかわいキャンブ

2011.11.2
第50号
盛岡市災害
ボランティアセンター



キャンブ利用状況 (11月2日現在)



- 宿泊利用者数 延べ 4,157 名 *11/1 宿泊分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

日	11/2	3	4	5	6	7	8
曜日	水	木	金	土	日	月	火
宿泊者	23	35	35	33	23	14	14
活動者	29	28	43	38	28	17	15

復興支援車両キャンブに配備

- ◆ 10月26日、岩手日野自動車(株)さんから盛岡市を通して復興支援車両の利用提供がありました。積載量3トンのハイブリットトラックでキャンブと沿岸被災地間の物資等の運搬に使わせていただきます。また、11月1日にはNPO法人もりおか中津川の会さん(理事長 川村 登さん)とSAVE IWATEさん(代表 寺井良夫さん)のご協力により、25人乗りマイクロバスの利用提供がありました。かわボラさんの送迎車両として使わせていただくこととなります。いずれも、キャンブの開設期間中お借りするもので、キャンブの機動性が高まることとなります。



積載量3トトラック



25人乗りマイクロバス

宮古市の写真洗浄にかわボラさん出動！

- ◆ このほど、宮古市生活復興支援内で収集された写真、アルバムた。10月31日に、かわボラの旧給食室で、富士フィルムの明を受け、早速作業に入りました。
- ◆ かわボラさんにとっては、山田しており、得意(?)としていまは作業を終えたいということ援します。



写真洗浄作業の様子(宮古小)

センターから、震災後に宮古市等の洗浄作業の要請がありましさんは作業場となる宮古小学校専門家から処理方法について説た。町や大槌町でもこの作業を経験す。センターでは、12月までにです。キャンブは、継続して支